

自治体や団体等
応募の場合

ロゴ※

〔写真のテーマ〕

〔位置図〕

〔水辺の写真を添付〕
(A3サイズでの印刷に耐えられる解像度)

【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

※自由記述、写真を補足するような地図や図表その他関連情報など

応募された情報に
レ チェックをお願いします
(複数回答可)

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほかの水辺情報

【応募理由】

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

【応募者】

※資料公表時は明示されます。
非公表を希望される場合は記載不要です

非公表欄

【連絡先】

※統計・事務処理用に使用します。公表されることはありません。

【応募例】夏の隅田川（東京都台東区・墨田区）



【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

隅田川の浅草周辺は、浅草寺や東京スカイツリーといった都内でも有数の観光拠点があり、国内、国外を問わず多くの観光客が訪れています。春には、江戸時代から知られる隅田公園の桜並木の景観を楽しめ、早慶レガッタ等のイベントも開催されます。夏には、花火大会の会場となり、多くの人出で賑わいます。

平成26年(第37回)隅田川花火大会実施計画概要

- 1 日時
平成26年7月26日(土) 午後7時05分～午後8時30分
荒天のため実施できないときは翌7月27日(日)に順延し、両日とも実施できないときは中止する。
なお、雨天など実施の可否が確定できない天候の場合は当日の午前10時に、荒天などの場合には当日の午前8時に、それぞれ実施の可否を決定する。
- 2 実施区域(打ち上げ場所)及び打ち上げ業者
第一会場 桜橋下流～言問橋上流 (株)丸玉屋小勝煙火店
第二会場 駒形橋下流～厩橋上流 (株)ホソヤエンタープライズ
- 3 打ち上げ玉数
第一会場 約 9,500発
(コンクール玉200発を含む)
第二会場 約10,500発 合計 約20,000発

- 4 観客数及び自主警備体制
第一会場、第二会場を通じ観客数は、95万人と推定する。
車両通行禁止区域及び立ち入り禁止区域については、自主警備委員を配置してその警備にあたる。
自主警備委員には、地元町会、ボーイスカウト、都・区職員等をあてる。

- 5 主催
隅田川花火大会実行委員会 会長 小幡 拓也

- 6 後援・協賛
読売新聞東京本社、テレビ東京、三井不動産、アサヒグループホールディングス他

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほか水辺情報

【応募理由】

隅田川の浅草周辺は、春は桜の名所として知られていますが、行事、イベントも多く開催されています。特に、隅田公園の川沿いにはオープンカフェがあり、東京スカイツリーの眺望を楽しみながらくつろぎの時間を過ごせますので、多くの方にお越しいただきたいと思っております。

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

撮影者 : ○○○
撮影場所: 東京都墨田区○○
撮影時期: 平成○○年○月夜

【応募者】

東京都建設局河川部○○課
問い合わせ先: ○○-○○○○-○○○○

非公表欄

【連絡先】 東京都建設局河川部○○課○○係 担当○○
電話: ○○-○○○○-○○○○